

映画千代子運動

[21.9/1]

information 20 共同発行版

国賠同盟映画千代子チーム・「映画製作を支援する全国の会」事務局
 全国担当・藤田= ☎090-4527-1129 fax 04-7174-2028
 mail: fujitahiro@outlook.com

劇映画「わが青春つきるとも—伊藤千代子の生涯—」

●新発行 学習・PRDVD(改訂版)・上映29分(頒価・500円・送料込)▶



前進する埼玉実行委・深谷ロケ地視察会、青年5人が参加



▲8月29日午後、竹下景子氏学長役撮影場所(旧深谷商業高校記念館・提供=長谷田直之氏)
 共催=埼玉実行委・群馬県同盟・桂監督・製作を支援する全国の会 (参加・22人)

長野県実行委38口に到達=北海道に並ぶ

21・8・30 現在

北海道	37	東京都	20	滋賀県	1	徳島県	3	東京年金者組合	11
秋田県	1	神奈川県	7	京都府	4	香川県	4	同窓団体	11
山形県	2	山梨県	4	大阪府	16	高知県	1	オール山宣会	6
宮城県	1	長野県	38	兵庫県	5	福岡県	2		12
福島県	2	新潟県	4	奈良県	1	長崎県	5	上映債権 計	292
		石川県	2	和歌山県	1	熊本県	2	協賛募金→	20口分
栃木県	1	福井県	2	鳥取県	1	宮崎県	8	製作基金確定	
群馬県	1	岐阜県	12	島根県	1	オール九州	1	製作資金総計	312
埼玉県	8	静岡県	4	岡山県	8	沖縄県	2		
千葉県	18	愛知県	21	広島県	1				

★長野

新コロナ下にも全県協働の運動が前進

- 県事務局 6□ 中信実行委 8□ 上小更埴実行委 5□ 東部支部 1□ 長水実行委 1□ すわこ文化村 8□ 塩尻・木曾実行委 8□ 上伊那実行委 1□

ロケ隊・冒頭**撮影日程決まる** EX=エキストラ出演日

- 10月/10日 ロケ隊現地入り・結団 ワクチン接種確認・CORONA 対策
- 11日 県の森・松高会館 / 歴史の里独房 EX
- 12日 松本蔵シック EX
- 13日 奈良井宿 EX
- 14日 高島城・片倉館・顕彰碑
- 18日 歴史の里 EX

●埼玉・深谷ロケ日程 10/27深谷シネマ・30日竹下景子氏撮影

★全日程は9月中旬公表

沖縄県実行委員会の取り組み

—製作協力券を普及し6か所以上で上映する
(8/10全国オンライン会議・報告)

映画「伊藤千代子の生涯」製作・上映を成功させる沖縄県実行委員会(委員長:村山純国陪同盟県本部会長)は、昨年12月に発足。

今年1月の第1回実行委員会で、具体的取り組みと目標について確認。

- ①講演やDVD・治安維持法関係の書籍等での学習会を開催する
- ②県内版の製作協力券(1000円)を作成して普及していく
- ③団体・企業へは「製作支援金(1□3万円、1□以上)をお願いする。

目標として、100万円を集め、映画上映を6か所(北部、中部、那覇、南部、宮古、八重山)以上で行なう。そのため、地域の実行委員会を立ち上げる、です。

3月に第1回学習会を開催。田港朝昭・琉大名誉教授(県本部顧問)が「治安維持法体制下の沖縄」をテーマに講演。当時発行された『沖縄労農タイムス』等の資料を説明しながら当時の県民のたたかいを話されました。5月に第2回学習会を開催。「治安維持体制～ジャーナリストの視点から」をテーマに藤原健氏(毎日新聞大阪本社編集局長を経て、琉球新報客員編集委員)が講演。日本が戦争に突き進む時代背景、「戦争をやり続けるために異端を認めない、弾圧する→治安維持法」、「第2、第3の伊藤千代子を出さない、現在のたたかいが重要だ」と話されました(藤原氏は、実行委員として参加されることを表明)。

コロナ禍が長引く中で、地域実行委員会の発足が遅れているが、チラシと製作協力券(チケット)を届け、それぞれで呼びかけを行っていくことにしています。この間、製作協力券は八重山等地域も含めて800枚を配券。団体からの製作支援金(1□3万円)は2団体からあり、上映債権は2□を上納しています。県実行委員会では、今後学習会にキャストの方を講師に招き、映画の内容を知らせ、製作協力券の普及を一段と強めることにしており、年内には目標の6上映債権の達成を目指しています。

原菊枝役≡宜野座万鈴(ぎのざ・まりん)さんへ沖縄からのエール

宜野座さん、こんにちは沖縄の大城と申します。

藤田さんから沖縄出身の宜野座さんが原菊枝役で出演することを聞いて、どんな人だろうと思っていましたら、先日、沖縄タイムスの文化蘭に東京で活躍している宜野座さんが写真入りで載っていました。

沖縄では映画「伊藤千代子の生涯」の製作・上映を成功させようと実行委員会をつくり取り組んでいます。沖縄独自の製作協力券を作成して、県内6カ所以上の上映をめざして、普及に努めています。地域での実行委員会も発足させようと、先日八重山から帰ってきたばかりです。

伊藤千代子が活動した時代—1928年の第1回普通選挙の際、沖縄では労農党から井之口政雄さんが立候補し、那覇では2位の得票をとるなどの運動があり、3・15事件の1週間前3月8日には、婦人解放大会が那覇公会堂で開催され、大きく盛り上がる等、女性のたたかひの歴史があります。

宜野座さん、11月に沖縄に帰って来られると聞いていますので、その節にはぜひ実行委員会でお話をお聞きしたいと思います。お待ちしております。

(8/10全国オンライン会議で)

大阪実行委員会から報告と決意

実行委員長・中田 進 (関西勤労者教育協会・新興吟詠会会長)

2019年8月21日・大阪治安維持・同盟が事務局になり大阪実行委員会を発足し、この映画の意義を確認するため100人以上の人を集め学習しようと、同・9月25日藤田廣登さんを招いて「学習と講演のつどい」を企画し100名余が参加し活力ある一步を踏み出しました。

2020年1月31日第2回「学習と講演のつどい」(講師・治安維持同盟の大石喜美恵さん)、同年9月23日・第3回「学習と講演のつどい」(講師・関西勤労者教育協会・中田進)、2021年7月16日第4回「学習と講演のつどい」を開催。藤田さんから「製作上映運動の到達点と今後の課題について」と題して、債権口数が全国300口に近づき、各地での取り組みがすすみよいよ10月から松本で撮影開始という報告をうけ励まされました。

集いでは呼びかけ人を代表して民主青年同盟大阪本部の園部委員長から力強い決意が表明されました。新興吟詠会のメンバーが木越暁作漢詩「あゝ伊藤千代子追悼詩」(全文は『治安維持法と現代』誌今秋42号掲載予定)を吟じ、参加者全員が発言し取り組みの現状と今後の方向を確認しました。

早くから実行委員会を立ち上げ学習を重ね、すでに3口の債権を達成した此花区、252人が呼びかけ人となり地域の総力をかりて進める吹田地区など先進的なとりくみが進んでいます。治安維持同盟のメンバーを中心に、劇団きづがわの林田さん、全労連全国オルグの長尾さんなどが地域や諸団体をオルグし、女性のみなさんの力もかりて、大阪の全域で地域実行委員会を立ち上げる方向で運動を進めています。来年の上映会場の予約も進め、9月に俳優・嵐圭史さんのお力をかりて堺市と大阪市で「つどい」を準備しています。

総選挙勝利を目指し、パワフルで文化的なとりくみとなることを期待しています。

資料

劇映画「伊藤千代子の生涯」製作へのご協力をお願いします

大阪実行委員会

コロナ感染により、不安で不自由な日々が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

コロナ禍は、利益・効率優先で命を切り捨ててきたこれまでの政治や、女性に困難を押しつけてきた社会の問題点を浮き彫りにしました。この可視化された問題を、「声を上げて、変えよう」とする動きが各地で始まっています。ジェンダー平等社会の実現を求める声と運動は、東京五輪・パラリンピック組織委員会の森喜朗会長の女性差別発言を許さず、辞任に追い込みました。

女性が声を上げる時、森発言のような様々な障害が立ちはだかります。しかし、今、あきらめずに声を上げた仲間を「Me too」「With you」と励まし手をつなぐ運動が広がりつつあります。戦前のように「女は黙れ」と虐げられた無権利な時代に、逆戻りさせる動きを許してはなりません。

このたび、戦前の絶対主義的天皇制のもと、声を上げ、立ち上がった女性、伊藤千代子の生涯を描く映画が製作される運びとなりました。

「朝から晩まで働いても、満足にご飯が食べられない貧しい人たち、一方では贅沢をしている人たち…。この不公平…何とか良い社会にしたい」との思いから、学びを深め、ジェンダー平等、主権在民の社会をめざす運動に加わっていった伊藤千代子は、小林多喜二や山本宣治と同時代を生きた人です。治安維持法の弾圧により、24歳で命を奪われましたが、100年前、弾圧に抗して声を上げた千代子の生き方は、今を生きる私たちに大きな力を与えてくれることでしょう。

多くの方に、劇映画「伊藤千代子の生涯」を観ていただきたいと思います。映画の製作と上映にあたって、皆様のご協力をお願いいたします。

【 お願い 】

1. 「劇映画『伊藤千代子の生涯』製作を支援する会」への協賛募金をお願いします。

・個人募金をお受けします。金額は問いません。

2. 地域・職場で、募金が10万円に達したら、上映債権を提供します。

・一口10万円で映画鑑賞者200人までの上映権が得られます。

映画完成後、地域・職場で上映会を計画しましょう。

<送金先>郵便振替口座 00190-7-409200 伊藤千代子の会

劇映画『伊藤千代子の生涯』大阪実行委員会

・賛同呼びかけ人: 鯨坂真・梅田章二・太田いつみ・大石喜美恵・小林勤武

園部真拓・中田進・松本洋一郎・渡辺武

・連絡先: 治安維持法犠牲者国賠同盟大阪府本部 (TEL 06-6772-7555)

※チラシやカンパ袋が必要な方、上映債権・制作支援を申し込まれる方は、

長尾ゆり(090-1595-0474)までご連絡ください。

以上

短信

いよいよ長野県 **下伊那実行委が結成されます** 

*記念学習会 9/19(日) 午後2時時 上郷公民館 講師・藤田廣登